



さらに詳しい情報は、当社HPに決算短信、有価証券報告書などを掲載しておりますので、ご活用ください。タカラトミー投資家情報 <http://www.takaratomy.co.jp/ir/index.html>

株主インフォメーション(2013年3月31日現在)

株式の状況	
発行可能株式総数	384,000,000株
発行済株式の総数	96,290,850株
単元株式数	100株
株主数	83,816名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
丸の内キャピタル第一号投資事業有限責任組合	14,443,700	15.34
株式会社インディックス	4,707,996	5.00
有限会社トミーインシュアランス	4,619,952	4.91
ティーピーボーイ リッチモント ワン エル ピー	4,450,100	4.73
日本トラストサービス信託銀行株式会社(信託口)	3,310,200	3.52
司不動産株式会社	2,945,360	3.13
富山幹太郎	2,765,992	2.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,623,900	2.79
ザ チーズ マンハッタン バンク エスエイ ロンドン エス エル オムニバース アカウント	1,527,400	1.62
富山章江	1,483,101	1.58

(注)当社は自己株式を2,156,023株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。なお、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主登録

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区と2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

●住所変更・単元未満株式の買取・買戻等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●「配当金計算書」について
配当金支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いいたします。 *確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

●配当金のお受け取り方法について

配当金のお受け取り方法は、配当金領収証でのお受け取りと口座振込があります。
口座振込ですと支払開始日に入金されるため、迅速・安全・配当金を受け取に行く手間が省けるなど、大変便利な制度です。
また、配当金は支払開始日から満3年を経過しますと当社は支払義務を免れ、支払に応じかねますので、確実に配当金をお受け取りいただける口座振込をおすすめいたします。

●単元未満株式(1株~99株)は買増および買取請求ができます

単元未満株式につきましては、買増請求および買取請求を受けております。

●特別口座に関するご注意

①特別口座に記録されている株式とは
平成21年1月5日の株券電子化移行日までに、株券を証券保管振替機構に預託されなかった株式(例:タンス株券、単元未満株式等)が特別口座に記録されています。なお、特別口座には株券電子化移行日までご保有の株券の名義に基づき記録されておりません。名義変換をお忘れになっていた場合は、株主としての権利を失う恐れがあります。ご不明な点がありましたら三井住友信託銀行株式会社にお問合せください。

②市場で売買するためには

特別口座では市場で株式の売買はできません。
株式を市場で売買するためには、証券会社にご自身の名義で口座を開設し、特別口座に記録された株式を証券会社の口座に振り替える手続きが必要になりますのでご注意ください。
■株式に関する諸手続きのご案内は当社のインターネットホームページでもご覧いただくことができます。内容は順次更新する予定です。
(インターネット) <http://www.takaratomy.co.jp/ir/stock/procedures.html>

株主優待 | 当社は下記のとおり株主優待を実施いたします。

対象

2013年3月31日現在の当社株主名簿に基づき、100株以上保有の株主様に株主優待品を贈呈いたします。

発送時期

2013年8月下旬を予定しております。

優待内容

当社株式を100株以上1,000株未満

お持ちいただいている株主様

- ①熊本県のPRキャラクター「くまモン」をデザインしたオリジナルトミカ
- ②「くまモン」オリジナルフィギュア



A: 2010 kumamoto pref. kumamon#8433

当社株式を1,000株以上お持ち
いただいている株主様

左記、①②に加え今年8月24日

から公開される実写映画
「ガッチャマン」を記念し、
“白鳥のジン”アニメ版
コスチュームをまとった
リカちゃん

B: ©タソコプロ

©2010 Kumamon pref. Kumamon#8433

TAKARA TOMY Business Report

2013年3月期(第62期)

株主通信

2012年4月1日～2013年3月31日

下期より、構造改革に取り組みましたが、当期は厳しい結果となりました。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は金融緩和施策への期待などから、円安・株高傾向に大きく転じるなど、先行きに明るさが見られました。海外経済におきましては、米国では緩やかな景気回復が見られた一方、欧州債務問題の再燃や中国経済の成長鈍化などもあり予断を許さない状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループでは昨年度買収したTOMY Internationalグループ(以下「TIグループ」という)との統合により新たなグローバル体制を構築し、中核の玩具事業の強化を図っております。また、厳しい国内玩具市場や海外販売の苦戦に対しては下期より、新商品の追加導入、組織体制の見直しあり徹底した経費削減などの対応策を講じ、経営環境の変化に対応するための構造改革に取り組みました。

当連結会計年度の売上高は、定番商品トミカ、プラレールの販売が堅調に推移するとともに、新世代バトルホビー「バトルボーグ20」などが人気を集めたほか、テレビゲーム卸の取扱量が増加いたしました。一方、メタルファイト ベイブレードおよびトランスピオーナーの反動減や海外子会社の販売苦戦などから179,042百万円(前年度比4.4%減)となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費の圧縮を図ったものの、売上高の減少に伴う粗利の減少やアパレル事業の利益悪化などにより、営業利益2,547百万円(同75.0%減)、経常利益2,622百万円(同73.3%減)となりました。最終損益では海外子会社の一部の無形固定資産の減損損失および希望退職募集に伴う費用など特別損失7,939百万円を計上したことから当期純損失7,097百万円(前年度当期純利益3,679百万円)となりました。

定番商品は堅調に推移し、新商品は順調な販売となったものの、依然として厳しい状況が継続しています。

日本

定番商品のプラレールにつきましては、プラレールアドバンスシリーズの販売が好調に推移するとともに、トミカでは新たにドリームトミカシリーズを発売いたしました。また、「バトルボーグ20」や次世代型電子ペットぬいぐるみ「ファービー」、ポケモンレッタなどのアミューズメントマシンが引き続き人気を集めました。売上高は、これらに加えてテレビゲーム卸の取扱量が増加したものの、市場の縮小に伴うデュエル・マスターの販売の落ち込みや、メタルファイト ベイブレードやトランスピオーナーの海外輸出の反動減により、138,141百万円(前年度比5.3%減)となりました。営業利益は売上高減少に伴う粗利減少に加え、アパレル事業の利益悪化などから7,037百万円(同45.0%減)となりました。



北米・欧州・オセアニア

TIグループでは、グローバルトイライセンス契約を締結したポケモン関連商品の販売を年明けより本格的に開始いたしました。世界的な農耕車両メーカーのJohn Deere関連商品の販売は各地域で堅調に推移したものの、北米ではベビー用品の販売が苦戦したことから、売上高は36,104百万円(前年度比3.7%減)となりました。また、利益面では売上高減少に伴う粗利の減少に加え、新製品発売中止に伴う開発費、金型費用の増加、原価率の悪化などもあり営業損失1,637百万円(前年度営業損失2百万円)となりました。



© 2012 Deere & Company



アジア

中国企業が制作するテレビアニメのキャラクター「騎刃王」の関連商品は、現地の販売水準に合わせた価格設定を実現した商品として拡販を進めました。TIグループのベビー商品「The First Years」は、中国での販売に加えてタイ、ベトナムなどにおいても商品を発売いたしました。売上高は、前年度伸長した生産子会社TOMY(Hong Kong)Ltd.におけるメタルファイト ベイブレードやトランスピオーナー関連商品の出荷反動減から28,970百万円(前年度比16.3%減)、営業利益は1,445百万円(同4.2%減)となりました。



© Tomy

代表取締役社長</

